Community Medicine
── 地域医療の架け橋 ──

つばさ

2005年４月発行
第３号

社会保険神戸中央病院
〒651-1145
神戸市北区惣山町２丁目１－１
TEL　078－594－2211
FAX　078－594－2244
http://www.zensharen.or.jp/khbb/

ごあいさつ

院長　西尾　晃

この４月に中村前院長の定年退職の跡を継ぎ、院長職を拝命しました西尾でございます。よろしくお願い致します。

病院が惣山町のこの地に移って、既に20年近くが経ちました。私どもが皆様方にご提供できる医療サービスの内容もほぼ定まったものとなっております。院長の交代で、この内容が急に大きく変化することはありません。また昨今、社会保険病院の存続が話題に上がる機会も少なくありません。しかし、この病院がこの地から消滅することは、決してありません。どうかご安心下さい。

職員一同、"病院の理念"の実現に一歩でも近づけるよう、努力致してまいる所存でおります。これまでにも益して、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

名誉院長　中村充男

当院に赴任しまして30年間、病院長として16年間を経て、大過なく定年退職の日を迎えられますのも、皆様のお力添えのお陰と厚くお礼申し上げます。

今後とも、西尾新院長のもと、地元の皆様のご要望に沿う地域密着型の病院として、また、「つばさ」を院内外を結ぶ架け橋として、一層発展できます様、ご支援の程お願い申し上げます。

尚、今後は外来診療などを通じて地域のお手伝いをさせて頂きますのでよろしくお願いいたします。

理念

私たちは安全で温もりのある
医療と保健サービスの提供をめざします

基本方針

① 患者様の知る権利、自己決定権を尊重します。
② 患者様の健康回復を願い、チーム医療を実践します。
③ 患者様の目線に立って、安心のできる環境を整えます。
④ 常に笑顔で明るい職場づくりに努めます。
⑤ 最新の技術で良質の医療を提供できるよう努めます。
⑥ 小児を含め、救急医療の充実を図ります。
⑦ 地域の診療所や病院との連携を推進します。
⑧ 医師や看護師などの各職種の教育及び研修活動を行います。
⑨ 保健予防活動を積極的に推進し、疾病の予防と早期発見に努めます。
⑩ 公開医学講座や広報誌などにより、地域との情報交換に努めます。

近隣医療機関のご紹介

石田内科医院

〒651－1233　神戸市北区日の峰１－15－１

電話　078－582－2345

診療科目：内　科

石　田　芳　彦　先生

神戸北町に平成８年に開業した内科専門医院です。甲緑小学校の校医をしているので児童も多く来院されています。

開業前は、成人病センターの糖尿病、内分泌専門外来を担当しておりました。その為か、糖尿病患者さんが多く来院されています。「糖尿病友の会」が発足し、定期的に開催される糖尿病教室を通じて最新の知識を患者さんと共有しております。

成人病センター在職中、専門医として活躍すればする程、診療内容が専門領域に狭く偏って行く事に疑問と危機感を憶え、開業を決めました。『薬は異物であり、安易な薬物投与は慎み、自己の生活習慣の改善をはかることからまず治療すべし』というポリシーを持っております。

内科専門医としてこれからも日々研鑽に努め、密な病診連携を通じてこの地域の医療レベルが日本一になることを夢見ています。

第14回 公開医学講座〔平成17年１月23日(日)開催〕　精神科　部長　有井　一朗

「うつ病」への対処のしかた

うつ病は生涯有病率6.5％と、日本人の15人に１人は経験することになる、ありふれた、しかし時に人生を大きく左右することもあり慎重な対応を要する疾患です。

症状には憂うつ気分、興味や楽しみの減少、意欲や集中力の減退などの精神症状と、食欲低下と体重減少、睡眠障害、頭痛や腰痛、めまいなどの自律神経・身体症状があります。特に子供や高齢者の場合、身体症状が前面に立って精神症状が目立たぬ場合があります。

またうつ病は重症化すると、あまりにも過度の罪責感や「いっそ死んで楽になりたい」といった希死念慮が出現し、他方で「自分は病気かも」という認識が薄れてくる傾向があります。日本では1998年以降連続して自殺者数が年間３万人を超える状態が続いていますが、この過半数にうつ病が関与していると考えられています。

うつ病の治療では、しっかりと休養をとることと、抗うつ薬を中心とした薬物療法が中心となります。休養では仕事をしっかり遮断することと、疲れそうなことは避けることが基本になるかと思います。薬物療法では、最近５年程の間にSSRIやSNRIと呼ばれる新型の抗うつ薬が日本でも用いられるようになっており、まずはこれらを中心に、睡眠導入薬や抗不安薬を併用して行われることが一般的ですが、改善がみられ始めるまで少なくとも２～３週間の時間が必要になります。

今後の予定

第15回 公開医学講座
「腰痛・下肢痛の病態と治療」
日時：４/17(日)午後２時～(約90分)
場所：当院２階会議室
講師：整形外科医長　青芝　秀幸
☆講演後、希望者には個別相談を行います。
☆受講料は無料です。(予約不要)

新任医師紹介

大塚（オオツカ） 悟朗（ゴロウ）：整形外科

股関節・膝関節を中心に関節外科を専門としています。

横村（ヨコムラ） 一郎（イチロウ）：内科

専門は呼吸器内科です。親切・迅速・適切な医療を心がけています。

八木（ヤギ） 加奈恵（カナエ）：小児科

楽しく明るく診察したいと思います。よろしくお願いします。

山田（ヤマダ） 充彦（ミツヒコ）：整形外科

患者様に喜んで頂ける医療が提供できるように尽力したいと思います。

白石（シライシ） 恵美（エミ）：内科

去年の10月から勤務しています。患者様の数が多いだけに、患者様の立場に立ち、気持ちを考えながら、医療を行うことを忘れないようにしていきたいと思います。

鈴木（スズキ） 智之（トモユキ）：外科

新たな気持ちで頑張ります。よろしくお願いします。

小西（コニシ） 貴之（タカユキ）：眼科

神戸大学医学部附属病院、三木市民病院での経験を生かし外来、手術ともに全力を尽くします。

森寺（モリデラ） 紀子（ノリコ）：内科

内科医として赴任しました。よろしくお願いします。

村西（ムラニシ） 浩二（コウジ）：皮膚科

丁寧な診察を心がけていきたいと思います。

辻野（ツジノ） 仁（ヒトシ）：脳神経外科

医師となって初めて指導を受けた松本部長の下で再び働くこととなり初心に帰り頑張る所存です。

圓尾（マルオ） 幸恵（サチエ）：内科

新たな環境で戸惑うこともありますが頑張りますのでよろしくお願いします。

芝崎（シバサキ） 加奈（カナ）：皮膚科

心のこもった医療を目指します。よろしくお願いします。

奈良（ナラ） 佳典（ヨシノリ）：放射線科

より良い医療を提供したいと思います。

研修医（1年次）

大塚（オオツカ） 斎史（ヨシフミ）　酒井（サカイ） 新（アラタ）

田中（タナカ） 亨（トオル）　森（モリ） 至弘（ヨシヒロ）　丹家（タンケ） 幸（サチ）

フレッシュな気持ちで頑張ります
よろしくお願いします

研修医（2年次）

土田（ツチダ） 真嗣（シンジ）

氏家（ウジイエ） 和人（カズト）　飯髙（イイタカ） 大介（ダイスケ）

長谷川弥生（ハセガワヤヨイ）　渡部（ワタナベ） 徹志（テツシ）

退任Ｄｒ.のお知らせ

内　　科：溝渕　一哉
　　武藤　敦子
循環器科：山野　哲弘
小　児　科：中谷　拓也
外　　科：岡村　寛子
整形外科：奥田　良樹
皮　膚　科：池永　健治
　　黄原久美子
産婦人科：中田　恵
放射線科：松本　知博
脳神経外科：奥村　浩隆
研　修　医：杉下知香子
　　足立　孝臣

脳血管造影（脳アンギオ）・心臓カテーテル法入院費用概算について

当院における脳血管造影（脳アンギオ）の入院費用概算（食事代含む）は以下のようになります

	入院日数	（３割負担）	（２割負担）	老人保健（１割負担）	老人保健（２割負担）
脳血管造影	３日	約43,000円	約30,000円	約16,000円	約30,000円

当院における心臓カテーテル法の入院費用概算（食事代含む）は以下のようになります

	入院日数	（３割負担）	（２割負担）	老人保健（１割負担）	老人保健（２割負担）
心臓カテーテル法	３日	約58,500円	約39,000円	約19,500円	約39,000円

経皮的冠動脈ステント留置術、経皮的冠動脈形成術は上記料金に該当しません。

入院日数につきましては、検査施行日、入院した曜日などにより延びることがあります。
老人保健一部負担金は月単位で計算されますので、月をまたがる入院につきましては上記一部負担金通りには計算されません。
なお、食事負担金は1日あたり780円の自己負担金となります。（標準負担額減額認定証をお持ちの方は650円になります。）
福祉医療をお持ちの方は上記概算表に該当しない場合があります。
詳しくお知りになりたい方は、医事課入院係までお問い合わせください。

Ｎｓ新ユニフォームご紹介

４月から看護職のユニフォームが変わります

ユニフォームの変更に伴い
ナースキャップを廃止いたします

平成12年から、ナースキャップ廃止に向けて検討を重ねてきました。今年４月にユニフォームが変更になるのを機会に、機能面や時代的流れの中でのナースキャップの持つ意味合いが薄れてきている事を理由に、当院でも廃止することに致しました。

何卒ご理解の程、お願い申し上げます。

医学常識のうそ？ほんと！

今年の花粉飛散量は過去最高！！

花粉症ってスギだけ？？

今年のスギ花粉の飛散量は史上最高と言われています。
そのため今年初めて花粉症になった方も少なくないでしょう。
今やわが国では、６人に１人が花粉症といわれています。
花粉症かな？と思ったら耳鼻科などで、原因となる花粉の種類を特定してもらい、花粉飛散の１～２週間前から薬による予防的治療が効果的です。
現在約60種類の植物による花粉症が知られています。
ちなみに六甲山近郊では、スギ花粉シーズンと重なる３月中旬から４月にかけて『オオバヤシャブシ』による花粉症が多いと言われています。

おいしい栄養学
豚肉の冷やしサラダ

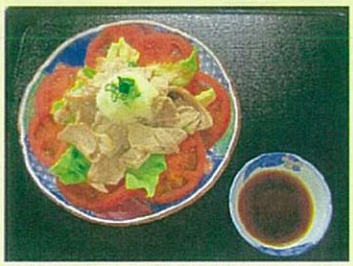
栄養課　　谷田　千展

豚肉は、ビタミンＢ１が豊富で、他にもビタミンＡ、Ｂ２、Ｅなども多く含まれています。ビタミンＢ１は、エネルギー代謝や神経の働きに関係しているので、十分にとっていれば、更年期にありがちな疲労感やイライラに有効です。また、良質なたん白質が丈夫な細胞をつくり、内面から若さを保ってくれます。

しかし、豚肉の脂質は飽和脂肪酸が多いのでコレステロールが気になる方は、脂の少ないヒレやももを使うなどの工夫をすることをおすすめします。

〈材　料　４人分〉１人分　190 kcal

豚こまぎれ肉…２００ｇ　　トマト…２個　　大根…３００ｇ
レタス…４０ｇ　万能葱…５本
ドレッシング（酢、醤油…各大さじ２・ごま油…大さじ１）

〈作り方〉

① 豚肉はゆでて水気をきり、冷やしておく。
② トマトは薄い輪切りに、大根はおろして軽く水気をしぼり、レタスは食べやすい大きさに、万能葱は小口切りにする。
③ 皿にトマトとレタスを敷き、豚肉、おろし大根、万能葱の順にのせて、よく混ぜ合わせたドレッシングをかける。